



2024年5月10日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 楠元健一郎  
(コード7918、東証スタンダード市場)  
問い合わせ先 常務執行役員経営推進本部長 羽根 英臣  
電 話 番 号 03-5155-6801

### 「継続企業の前提に関する注記」の記載解消に関するお知らせ

当社は、本日公表いたしました2024年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)におきまして、これまで記載しておりました「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

当社グループは、2023年3月期まで5期連続で経常損失を計上しており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況が存在しておりました。

当社グループは、事業再生に向けた強固な収益体制の確立と財務体質の抜本的な改善を目指して、事業再生ADR手続において事業再生計画案を2021年4月に策定し、アフターコロナへの展望を踏まえつつ、再成長軌道に向けた事業の仕組みの抜本的見直しを行い、コア事業の深化と進化による再成長を行いながら、事業再生に向けた構造改革を着実に実施してまいりました。

これまでの構造改革の取組みを通じ、2024年3月期の連結業績は、営業利益325百万円、経常利益249百万円と、実に6期ぶりに黒字化を達成し、親会社株主に帰属する当期純利益も216百万円の黒字化を達成いたしました。

当社グループは再生フェーズから再成長という次のフェーズに歩みを進めるため、これまで適正な規模に向けたリストラクチャリングが中心だった店舗戦略を、新規出店による再拡大への転換、再成長に向けてのリモデル新業態及び新コンセプトの業態展開に着手してまいります。

そのための財務基盤の強化及び将来の投資需要に柔軟に対応できる財務機動性の確保を図ることを目的に、2024年1月には第三者割当による行使価額修正条項付第26回及び第27回新株予約権(行使指定・停止指定条項付)を発行しております。

また、2025年3月期の連結業績予想は、売上高17,500百万円、営業利益450百万円、経常利益370百万円、親会社株主に帰属する当期純利益220百万円を見込んでおり、現時点においては、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況は存在しないものと判断しました。

以上のことから、2024年5月10日提出の決算短信において「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消することといたしましたので、ご報告をいたします。

株主の皆様をはじめとする関係者の皆様にはご心配をおかけいたしました。が、当社は今後も一層の企業価値向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますよう宜しくお願いいたします。

以 上